

2019年度 オリパラ基本方針推進調査 試行プロジェクト 採択案件一覧

①屋外(街なか)を会場とし、誰もが参加できるオープンなプロジェクト(上限5,000万円)

法人名	試行プロジェクト名	エリア	時期(予定)	プロジェクト概要
一般社団法人天王洲・チャンネルサイド活性化協会	天王洲・チャンネルアートモーメント	品川区東品川 (天王洲アイランド/天王洲運河)	10月～12月	先進的で斬新な「水辺空間での日本文化とアートの発信と体験」を通じて、「2020年東京大会の機運醸成」と「芸術国際都市・天王洲の形成」を推進するプロジェクト。 天王洲運河を活用した新たな文化発信へのチャレンジとして、台船を複数配置し、運河空間をパフォーマンスの舞台及び観客席として活用。 同イベント後も継続的に設置し、「多目的水上施設」として運用。
株式会社ぐるなび	池袋グリーン大通りを中心とした、地域×商店街×大学・学生の連携～公共エリアでの大規模屋外催事の開催における多言語化・バリアフリー等の課題検証プロジェクト～	豊島区池袋広域屋外エリア (池袋グリーン大通り、南池袋公園ほか)	10月	ぐるなびと豊島区による官民連携プロジェクトとして、池袋グリーン大通り・南池袋公園を中心とした広域屋外スペースを会場に、学園祭シーズンの幕開けを飾るイベントとして、各学園祭の特徴あるコンテンツや取組を集め、各学園祭をPRする場としても機能する屋外催事を行う。
凸版印刷株式会社	アートプロジェクト 「北斎コネクト：隅田川を超えて」	墨田区内 (北斎通り、YKKホール、桜橋ほか)	9～11月	江戸文化が華開いた隅田川左岸「すみだ」の地において、地域固有の文化資源を磨くプロジェクトを街中で展開し、新たな出会いと多様な人々の交流、地元への誇りと愛着の向上等を促し、文化を通じて地域課題の解決を目指すプロジェクト。墨田区の文化発信事業「すみゆめ」の一環として、「すみだ」の重要な文化資源である「北斎」をテーマに、街なかでの創作ねぶたの運行やファッションショー等を実施する。

②地域の文化コンテンツを活用し、地方への誘客が期待される事業／2020年に向けた象徴的な事業(上限1,000万円)

法人名	試行プロジェクト名	エリア	時期(予定)	プロジェクト概要
一般社団法人東北経済連合会	「2020東北の情報発信拠点事業」 パイロットプロジェクト	東京都内、盛岡市、釜石市	9～10月	「2020東北の情報発信拠点事業」のパイロット事業として、釜石鵜住居復興スタジアムでのラグビーワールドカップ開催に合わせ、東京・盛岡・釜石において東北文化の発信拠点を設け、検証を行うプロジェクト。